

恐怖ノ黒洋館 (2012)

THE LAST WILL AND TESTAMENT OF ROSALIND LEIGH

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 カナダ
色彩 Color
時間 80分
映倫 G

【解説】

カナダの新人監督ロドリゴ・グディノによるオカルトホラー作品。グディノ監督自らの体験をもとに描かれている。出演は「コンフィデンスマン／ある詐欺師の男」のアーロン・プール、「アンコール!!」のヴァネッサ・レッドグレイヴ、「パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々」のジュリアン・リッチングス。2013年10月～11月開催の特集上映く“シッチェス映画祭”ファンタスティック・セレクションにて本邦初上映。

亡くなった母から相続した巨大な屋敷が、カルト教団の聖地となっていたことを知る骨董品コレクターのレオン・リー。彼は、屋敷にとどまる母親の魂が、自分に何らかのメッセージを送っていると信じ込むようになる。さらに屋敷内で起こる超常現象に、母親の信仰に何か恐ろしい事実が潜んでいるのではと確信したレオンは…。

【クレジット】

監督	ロドリゴ・グディーニヨ	Rodrigo Gudiño
製作	マルコ・ペコタ	Marco Pecota
脚本	ロドリゴ・グディーニヨ	Rodrigo Gudiño
撮影	サミー・イネイヤ	Samy Inayeh
出演	アーロン・プール	Aaron Poole
	ヴァネッサ・レッドグレイヴ	Vanessa Redgrave
	ジュリアン・リッチングス	Julian Richings
	スティーヴン・マッキンタイア	Stephen McIntyre